

長友那豊君と藤野隼輔君が技術士第一次試験に合格しました

原子力研究所で研究に取り組んでいる長友那豊君（エレクトロニクス系工学専攻・博士前期課程1年）と藤野隼輔君（理工学部生命科学科4年）が、技術士第一次試験に合格しました。

技術士は、科学技術に関する専門知識と高度な応用能力、技術者倫理を持つ者に対して与えられる国家資格で、21の技術部門があります。令和2年度は、10月に第一次試験が行われ、12月18日に合格者が発表されました。長友君は「原子力・放射線部門」、藤野君は「電気電子部門」を受験して合格しました。

第二次試験にはさらに難しい記述式試験や面接があり、受験の条件として2年から7年の実務経験も必要となります。これから、第二次試験の受験に向けてさらにがんばってください。

おめでとうございます！



技術士第一次試験に合格した長友那豊君（右）と藤野隼輔君（左）